

I. 文化財資料館（令和3年度）の運営

（1）展示・公開事業

■常設展示 / 公開

令和6年度完了を目標とし、1階及び2階展示室のリニューアルを実施している。令和3年度は、1階展示室を令和3年4月1日（木）から9月24日（金）まで、2階展示室を令和4年3月30日（水）まで閉室とし、改装等を実施した。

□1階展示室

展示空間を4つのエリアにわけ、エリア1・2を「東奈良遺跡 - 弥生集落と銅鐸生産 -」、エリア3を「茨木の歴史と文化」、エリア4を「茨木の暮らしとなりわい」のコーナーに分け、展示した。

□2階展示室（3/31～郷土史料室）

令和3年4月1日（木）から閉室し、図書・史料の閲覧及び収蔵並びに事務スペースをしつらえ、新修茨木市史の編さんにあたって収集した主に文献史料（古文書等）の整理・公開・活用を進めることを目的に、令和4年3月31日（木）に「郷土史料室」として開室した。

開室の同日より、ミニ展示「茨木に伝わる史料の歩み - 市史編さんの軌跡と郷土史料室への継承 -」（～8/29）を開催した。

■企画展示

□茨木市立文化財資料館 第37回テーマ展

展示名：「ほとけの心・木のちから - 蓮花寺と地域の美術 -」

会期：令和3年9月25日（土）～11月29日（月）（日数：56日）

会場：文化財資料館1階展示室

会期中入館者数：4,151人

概要：大阪府指定有形文化財である蓮花寺・地蔵菩薩立像は、さきの大阪府北部地震で被害を受けたため、平成30年度から2年をかけて修理を行った。本展は修理完成記念として、地蔵菩薩立像をはじめとする蓮花寺所蔵の仏像彫刻を中心に、地域の歴史とそれに関わる文化財を紹介する展示を行った。

協力：大阪モノレール株式会社

<関連事業>

講演会：10月24日（日）14時～15時30分（参加者数：会場33人・ZOOM27人）

「蓮花寺のみほとけ～その魅力とひみつ」

講師：藤岡穰氏（大阪大学大学院教授）

学芸員講座：10月31日（日）14時～15時30分（参加者数：会場29人・ZOOM17人）

「蓮花寺の歴史と美術～三宅氏と地域の関わり」

講師：桑野梓（本市学芸員）

子ども向けギャラリートーク：11月3日（水・祝）10時～11時（参加者数：4組（11人））

講師：桑野梓（本市学芸員）

クイズラリー：参加者数：延べ914人

動画配信：「蓮花寺地蔵菩薩立像～梱包編～」 「蓮花寺地蔵菩薩立像～展示編～」

□第 22 回茨木市立文化財資料館企画展

展示名：「東奈良遺跡発見 50 周年記念 - 弥生集落と銅鐸生産 -」

会期：令和 3 年 9 月 25 日（土）～ 11 月 29 日（月）（日数：56 日）

会場：文化財資料館 1 階展示室

会期中入館者数：4,151 人

概要：東奈良遺跡が発見されてから 50 年を迎えることを記念し、出土した優品を中心に、弥生時代の生活の様子や集落の概要、銅鐸の生産について紹介する展示を行った。

<関連事業>

講演会：11 月 13 日（土）14 時～ 15 時 30 分（参加者数：会場 32 人・ZOOM 26 人）

「東奈良の人々は、何を描いたか？」

講師：深澤芳樹氏（天理大学客員教授）

11 月 27 日（土）14 時～ 15 時 30 分（参加者数：会場 30 人・ZOOM 28 人）

「東奈良ではだれが銅鐸を作っていたか？」

講師：若林邦彦氏（同志社大学歴史資料館教授）

館長ツアー：11 月 23 日（火・祝）14 時～ 15 時 30 分（参加者数：19 人）

「東奈良はどんなムラだったのか？」

講師：黒須靖之（文化財資料館長・本市学芸員）

□ちょっと昔のいばらき展

会期：令和 4 年 1 月 12 日（水）～ 3 月 14 日（月）（日数：52 日）

会場：文化財資料館 1 階ロビー、1 階展示室

会期中入館者数：1,341 人

概要：文化財資料館の所蔵品から、昭和 40 年代頃まで使用されていた日用品に関する道具と、大正時代から 50 年ほど前にかけての昔の写真を展示した。また期間中の 2 月 25 日（金）～ 3 月 7 日（月）まで、おひな様の展示を行った。

□第 40 回郷土民俗資料展

概要：新型コロナウイルス感染症対策のため、中止した。

□キリシタン遺物史料館 企画展

展示名：「Via Dolorosa - 十字架の道行き -」

会期：令和 4 年 3 月 23 日（水）～ 5 月 16 日（月）（日数：49 日）

会場：キリシタン遺物史料館展示室

会期中入館者数：796 人

概要：下音羽で発見されたキリシタン遺物である「キリスト磔刑像」の複製品（原品は大坂府指定有形文化財）を中心に、その他の磔刑像や十字架関係の作例を取り上げた。

□郡山宿本陣特別公開

概要：例年、予約なしで自由に見学できる特別公開を秋・春におこなっているが、新型コロナウイルス感染症対策のため、特別公開を中止した。

(2) 教育普及事業

■講座・講演会事業

□第35回 古文書教室講座

前期・後期の計6回行い、講師が各回ごとにテーマを設定し、古文書初心者にも興味を持ってもらえるよう、市史収集資料も活用して内容を充実させて実施した。

期間：令和3年5月27日（木）～令和4年1月6日（木）（前期3回、後期3回の計6回）

※4月25日（日）から6月20日（日）まで、新型コロナウイルス感染症対策による緊急事態宣言発令のため、前期の第1回、第2回はZOOMのみの開催とした。

対象：市内在住・在勤・在学の18歳以上の者

時間：午後6時～7時30分

講師：片山正彦氏（市立枚方宿鍵屋資料館学芸員）、中川博勝氏（精華町教育委員会古文書等調査員）、高橋伸拓（本市学芸員）、山本真子（本市文化財調査担当員）

会場：文化財資料館2階研修室

受講料：200円/1回（ただしZOOM参加者は無料）

申込数：前期 会場6人・ZOOM7人

後期 会場11人・ZOOM6人（延べ参加者数：会場34人・ZOOM32人）

□第26回 郷土史教室講座

茨木に愛着を抱いてもらうことを目的として、「歴史に視る茨木」をテーマに全7回の講義を実施した。

期間：令和3年7月17日（土）～令和4年1月15日（土）原則第3土曜日

対象：市内在住・在勤・在学の中学生以上の者

会場：文化財資料館2階研修室

受講料：200円/1回（ただしZOOM参加者は無料）

申込数：会場40人・ZOOM27人（延べ参加者数会場185人・ZOOM134人）

	月日	講義内容		講師	人数（研修室/ZOOM）
1	7月17日	東アジアにおける鑄造技術の系譜 - 東奈良遺跡鑄造技術の源流を探る -	清水邦彦	本市学芸員	38人/22人
2	8月21日	官人としての藤原山蔭	中本和	本市文化財調査担当員	30人/18人
3	9月18日	島下郡殖村駅を考える - 宮都と駅家 -	高村勇士	本市発掘調査員	30人/12人
4	10月16日	太田茶臼山古墳と今城塚古墳	岸本直文氏	大阪市立大学教授	29人/14人
5	11月20日	水辺の民俗 - くらしと信仰 -	藤井裕之氏	吹田市立博物館学芸員	24人/11人
6	12月18日	「源平合戦」と茨木	前田英之氏	梅花女子大学准教授	27人/8人
7	1月15日	南蛮美術に魅せられたコレクター池長孟と「聖フランシスコ・ザヴィエル像」	勝盛典子氏	中之島香雪美術館長	23人/9人

□夏休み体験学習講座

夏休み中の小学生を対象とした体験学習。地域の歴史について興味・関心を持ってもらうことを目的として、ミニチュア銅鐸鑄造体験・メダイ鑄造体験を実施した。

開催日：令和3年7月22日（木・祝）～7月25日（日）

午前10時～11時30分（ミニチュア銅鐸鑄造体験）

午後2時～3時30分（メダイ鑄造体験）

対象：市内小学生

会場：文化財資料館 2 階研修室

受講料：ミニチュア銅鐸鑄造体験 1,400 円（材料費）

メダイ鑄造体験 400 円（材料費）

申込者数：32 人（参加者数 31 人）

□生涯学習出前講座

茨木市では、市内在住・在勤・在学の 10 人以上で構成された団体等に対して、メニューを提示し、要望に応じて市職員を派遣する出前講座を実施している。令和 3 年度の文化財資料館のメニューは「東奈良遺跡」「茨木のキリシタン遺物 - 信仰を捧げた人々 -」「郡山宿本陣（樺の本陣）」とした。

月 日	団 体 名	内 容	派遣職員	人数
7月8日	忍頂寺小学校	東奈良遺跡	清水邦彦	5人

□外部講演会

- ・令和 3 年 8 月 1 日（日）（対面）
茨木シニアカレッジいこいこ未来塾わがまち茨木と北摂の歴史・文化コース講座
「茨木の歴史文化の全般を知る」 派遣職員：黒須靖之（文化財資料館長）
- ・令和 3 年 8 月 3 日（火）～令和 4 年 8 月 5 日（金）（オンライン配信）
吹田市立博物館令和 3 年度夏季特別展「新芦屋古墳 - 被葬者の謎にせまる -」講演会
「横穴式木室と火葬 - 上寺山古墳を中心に -」 派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）
- ・令和 3 年 9 月 19 日（日）（対面）
令和 3 年度松帆銅鐸市民講座（南あわじ市 主催）
「松帆銅鐸の時代の鑄造技術 - 鑄造用具からのアプローチ -」
派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）
- ・令和 4 年 3 月 26 日（土）（対面）
福井公民館歴史講座「古墳時代の茨木市域 - 福井周辺を中心に -」
派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）
- ・令和 4 年 3 月 28 日（月）～現在（オンライン配信）
「弥生人 青銅器と出会う - 朝鮮半島から吉野ヶ里、近畿へ」シンポジウム（佐賀県主催）
「近畿地域における青銅器生産の始まり」 派遣職員：清水邦彦（本市学芸員）

□おうちミュージアム

北海道博物館が提唱した、子ども達が家で楽しく学べるアイデアを伝えるプログラムで、全国各地の博物館等が参加している。当館も令和 2 年 9 月より参加し、銅鐸ペーパークラフトの作成データの公開や、動画配信などを行った。

■刊行物

- ・展示図録『ほとけの心・木のちから - 蓮花寺と地域の美術 -』（初版 /A4・24 頁・800 部）
- ・『茨木市立文化財資料館館報 第 7 号』（初版 /A4・100 頁・300 部）

■学校教育

□博物館実習

リニューアルによる展示室の長期閉室、及び新型コロナウイルス感染症対策のため、十分

な館園実習ができないことから中止した。

□「昔のくらし学習」における出前授業及び ZOOM による出前授業

ちょっと昔のいばらき展における団体見学を中止し、職員が学校へ出向いて実施する出前授業及びオンライン会議ツール ZOOM による出前授業を実施した。

出前授業（12校）

月 日	学 校 名	人 数
1月17日	茨木市立中津小学校	79人
1月19日	茨木市立東小学校	73人
1月19日	茨木市立西小学校	50人
1月20日	茨木市立西河原小学校	23人
1月20日	茨木市立豊川小学校	45人
1月21日	茨木市立白川小学校	69人
1月24日	茨木市立郡小学校	43人
1月25日	茨木市立春日丘小学校	86人
1月25日	茨木市立天王小学校	124人
1月26日	茨木市立安威小学校	20人
1月27日	茨木市立彩都西小学校	120人
1月28日	茨木市立東奈良小学校	60人

ZOOM による出前授業（10校）

月 日	学 校 名	人 数
1月31日	茨木市立大池小学校	145人
1月31日	茨木市立福井小学校	61人
2月2日	茨木市立玉島小学校	109人
2月2日	茨木市立玉櫛小学校	76人
2月3日	茨木市立清溪小学校	4人
2月7日	茨木市立耳原小学校	102人
2月8日	茨木市立忍頂寺小学校	7人
2月10日	茨木市立春日小学校	120人
2月15日	茨木市立中条小学校	170人
2月17日	茨木市立茨木小学校	136人

■文化財解説員（ボランティア）の活用

新型コロナウイルス感染症対策のため、「文化財解説員（ボランティア）研修」及び「文化財解説員（ボランティア）の活動」は中止した。

■文化財説明案内板の付替・新設・撤去

- ・忍頂寺五輪塔 付替
- ・西国街道標柱 撤去
- ・地福寺五重塔 付替
- ・地福寺六地藏・十三仏板碑 付替
- ・キリシタン遺物史料館案内標識 撤去及び付替

(3) 資料収集・管理事業

■資料収集

□寄贈

- ・農業余話他農業関連書誌類 10点
- ・道標 1点
- ・戦争関係資料 一式
- ・徳利 2点
- ・猪口 20点
- ・新撰永代節用無尽蔵 1点

・安威神社祭礼写真

一式

・大阪府三島郡全図他

一式

□寄託

・水尾弥勒堂仏画類（更新）

4点

■資料管理

□資料調査

月 日	調査者・団体	調査資料
4月30日	大阪府立近つ飛鳥博物館	安威0号墳出土玉類・石釧
6月25日	個人（京都大学大学院）	石山古墳出土鉄器
7月6日	個人（京都大学）	履歴簿（従軍日記）（明治36年）
7月16日	個人（京都大学大学院）	安威0号墳出土鉄器
9月3日	個人	上田家文書
9月17日	滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡出土小銅鐸と舌（レプリカ）
10月19日	個人（京都大学）	寺野允将家文書709、1176-1、1177-1・2
10月19日	個人（京都大学）	大谷恒夫家文書2
10月23日	個人（東大阪市文化財課）	太田廃寺出土軒平瓦・軒丸瓦
11月9日	個人（近畿大学）	東奈良遺跡出土絵画土器3点
11月17日	個人（弥生文化博物館館）	東奈良遺跡出土石器（78-2, 06-2, 06-3）一括
11月19日	個人	安威川絵図1点
11月30日	個人（京都大学）	茨木本源寺文書185-2
12月7日	個人（京都大学）	林繁文家文書176
12月23日	個人（京都大学）	二反長音蔵関係文書4-1
1月7日	個人（東京文化財研究所）	厨子入象牙彫キリスト磔刑像
1月29日	個人（南あわじ市教育委員会）	東奈良遺跡出土小銅鐸・舌
3月8日	個人（堺市教育委員会）	総持寺遺跡出土弥生土器1点・東奈良遺跡出土弥生土器2点・ 中河原遺跡出土弥生土器1点
3月11日	個人（芦屋市教育委員会）	太田遺跡出土埴輪57点

□館外貸出・持出

期 間	機 関 名	貸 出 資 料
7月26日～9月7日	茨木市人権・男女共生課	女子中学生のものぺ、防災ずきん等
9月15日～12月2日	大阪府立近つ飛鳥博物館	安威0号墳・1号墳出土品（玉類・石製品）
10月1日～12月3日	滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡出土小銅鐸・舌（レプリカ）

□写真借用・掲載許可

申請者	資料・写真名	撮影・掲載目的
クエストルーム株式会社	文化財資料館外観、太田茶臼山古墳 東奈良遺跡出土1号流水文銅鐸鑄型復元銅鐸	『北摂まち本』に掲載
文理閣	東家本マリア十五玄義図	『歴史家の案内する大阪』に掲載
阪急電鉄株式会社	1966年頃阪急茨木市駅付近	スライドで使用
大阪府立近つ飛鳥博物館	安威0号墳粘土槨、安威古墳群1号墳1号粘土 槨、1号粘土槨出土翡翠勾玉・緑色凝灰岩製管 玉、2号粘土槨出土玉類（1）勾玉・管玉・変 形管玉、2号粘土槨出土玉類（2）ガラス丸玉（ 左）・ガラス小玉（右）、2号粘土槨出土石釧、 安威古墳群1号墳出土石製品	秋季特別展「玉からみた古墳時代」 図録・展示パネル・チラシ・ポスター、 広報物に掲載
個人	東家本マリア十五玄義図	書籍に掲載
(株)ネクサス	中川清秀像（梅林寺）	BS-TBS「にっぽん！歴史鑑定」で使 用

島根県立古代出雲歴史博物館	郡遺跡出土人形土製品	秋季企画展「COME on 山陰弥生ライフ-米作り、はじめました。-」広報物に掲載
個人	経帷子（大門寺）	講座で使用
滋賀県立安土城考古博物館	東奈良遺跡出土小銅鐸	秋季特別展の展示図録・展示写真パネルに掲載
摂津市史編さん係	摂津東奈良遺跡出土鍔関係遺物、郡遺跡・倍賀遺跡調査区遠景・4層下面遺構全景・1区全景	『新修摂津市史』第1巻に掲載
『郡山の歴史と文化』編集実行委員会	茨木神社東門（伝茨木城搦門）	『郡山の歴史と文化』に掲載
大阪府立弥生文化博物館	東奈良遺跡出土小銅鐸	秋季特別展「近畿最初の弥生人」図録、リーフレット、解説パネル、博物館ホームページ、報道提供、解説動画等に掲載
茨木地区保護司会	中河原遺跡出土弥生土器	『茨木地区保護司会だより』に掲載
個人	東奈良遺跡出土小銅鐸	『鑄造遺跡研究会誌』に掲載
大阪モノレール株式会社	茨木市立文化財資料館 外観	モバイルスタンプラリーに掲載
摂津市史編さん係	東奈良遺跡出土弥生土器集合	『新修摂津市史』第1巻に掲載
鳥取市青谷上寺地遺跡展示館	東奈良遺跡出土点描人物画土製品	ロビー展展示室パネルに掲載
個人	島区有文書 1115・2061・2400	冊子に掲載
個人（同志社大学）	慶長8年銘キリシタン墓碑、慶長6年銘キリシタン墓碑、円頭キリシタン墓碑、キリスト磔刑木像、東家本マリア十五玄義図、殉教者像、あけずの櫃、マリア彫像、天使讃仰図（婚姻・聖体・品級・洗礼）、メダイ全体	大学ゼミ発表に使用
個人	六道十王図（水尾弥勒堂）	『Datsuebe the Clothes Snatcher: The Evolution of a Japanese Folk Deity from Hell Figure to Popular Savior』に掲載
豊岡市立歴史博物館	東奈良遺跡出土第3号流水文銅鐸鑄型	館外展示「ふるさとの宝もの一港地区の文化遺産」パネル及び館報事業報告書に掲載
個人（関西大学東西学術研究所）	天使讃仰図（主禱・洗礼・堅信・品級・聖体・婚姻）、あけずの櫃、慶長8年銘キリシタン墓碑、慶長6年銘キリシタン墓碑	『関西大学文学論集』に掲載
個人	郡山宿本陣文書 10047・30049・30069・30201	講義で使用
豊川地区まちづくり協議会	本陣周辺マップ	広報誌に掲載
八尾市観光文化財課市史編纂室	『新修茨木市史』第9巻 巻末資料	『八尾市史 美術工芸編』に掲載
NPO法人 伝統文化を愛する会	中川清秀像（梅林寺）、梅林寺文書	「茨木伝統芸能フェスティバル」のちらし、入場整理券、プログラムに掲載
株式会社シティライフ NEW	茨木市中心市街地写真	『情報紙シティライフ EAST版』2月号に掲載
玉櫛コミュニティセンター	平成21年度発掘調査概報（玉櫛遺跡：遠景、B区第4面水路、B区土壌）、水尾村絵図	広報誌に掲載

八尾市観光文化財課市史 編纂室	『新修茨木市史』第9巻 巻末用語解説	『八尾市史 美術工芸編』に掲載
大阪市立大学（仮称）大 学史資料館設立準備委員 会	千提寺菱ヶ谷遺跡出土変形性脊椎症人骨	「大阪市立大学140周年記念展示」 の図録に掲載
文化庁文化財第一課考古 資料部門	摂津東奈良遺跡出土鎔范関係遺物	文化庁ホームページ上の国有品図版 目録に掲載
歴史街道推進協議会	郡山宿本陣全景（イラスト）	WEB「タイムスリップ号」の解説に 使用
個人（長崎純心大学）	布製メダル、ジシピリナ	報告書に掲載
株式会社テレビウィーク リー企画	1968年3月阪急茨木市駅、国鉄茨木駅	DMに掲載
茨木市観光協会	茨木遺跡建具出土状況、同おさ欄間出土状況	いばらき観光ウォーク資料に使用
むきばんだ応援団	摂津東奈良遺跡出土鎔范関係遺物	WEB「全国子ども考古学教室」に掲 載

■歴史資料管理システムデータベース

- 歴史資料管理システムデータベース保守
- 歴史資料管理システムデータベース作成・登録
- 古文書等画像データ作成（北川家文書）

■資料保存・製作

- 文化財資料館等環境調査
- 古文書修復保存（水尾区有文書）

（4）調査・研究事業

■館蔵資料の整理及び調査・研究

■古文書解読整理

■文化財資料館館報の刊行

（5）連携事業

■北大阪ミュージアムネットワーク

令和3年度のシンポジウム開催を見送った。

■歴史街道推進協議会（西国街道連携事業）

イベント案内ちらしの作成

■高槻・茨木文化財連携事業

新型コロナウイルス感染症対策のため、中止した。

(6) 文化財資料館運営審議会

文化財資料館の運営に関し、下記の事項について協議を行い、その内容について委員に意見を求めた。

第1回（令和3年5月21日）	氏名	
議題（1）	委員長 若林邦彦	同志社大学歴史資料館 教授
令和2年度文化財資料館等事業報告について	副委員長 辻尾榮市	地域歴史民俗考古研究所 所長
議題（2）	委員 瀧端真理子	追手門学院大学心理学部 教授
令和3年度文化財資料館等事業計画について	岡市正規	茨木神社 宮司
1. 文化財資料館リニューアルについて	足立久美子	文化のみち 代表
2. 事業計画について	難波洋三	独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 客員研究員
	吉村健	大阪府立茨木高等学校 教諭
	松岡久美子	近畿大学文芸学部 准教授
	石井美香	市立玉櫛小学校 校長
	松村薫	茨木市小学校社会科研究部会（忍頂寺小学校）

(7) 入館者数

■文化財資料館

年間入館者数：7,784人

4月25日～6月20日まで、新型コロナウイルス感染症対策のため、臨時休館した。また、団体見学については新型コロナウイルス感染症対策のため、中止した。

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	21	346	0	0	346
5	0	0	0	0	0
6	8	104	0	0	104
7	27	419	0	0	419
8	25	296	0	0	296
9	25	550	0	0	550
10	27	2,031	0	0	2,031
11	24	1,839	0	0	1,839
12	24	490	0	0	490
1	24	557	0	0	557
2	22	562	0	0	562
3	26	590	0	0	590
合計	253	7,784	0	0	7,784

■キリシタン遺物史料館

年間入館者数：2,885人

4月25日～6月20日まで、新型コロナウイルス感染症対策のため、8月14・15日は清溪小学校区に避難指示が発令されたため、臨時休館した。また、団体見学については新型コロナウイルス感染症対策のため、中止した。

月	開館日数	個人	団体数	団体人数	合計入館者数
4	21	282	0	0	282
5	0	0	0	0	0
6	8	52	0	0	52
7	27	250	0	0	250
8	23	288	0	0	288
9	25	324	0	0	324
10	27	320	0	0	320
11	24	452	0	0	452
12	24	282	0	0	282
1	24	193	0	0	193
2	22	201	0	0	201
3	26	241	0	0	241
合計	251	2,885	0	0	2,885

■国史跡郡山宿本陣

新型コロナウイルス感染症対策のため、団体見学及び特別公開を中止した。